

『(仮称)新・港区教育史』序章～第6章構成

※太字部分は新規執筆

※序章～第6章は、旧教育史に検証後解題を付すのみ。

公開時期

節 (※タイトル・章数は現在の想定です。)		項 (※タイトル・章数は現在の想定です。)		検証・解題
序章 港区の風土と教育のあゆみ				
第1節	地域の特性と教育的環境	第1項	港区の地理的特色	検証・解題
		第2項	港区の社会的活動の変遷とその特色	
		第3項	経済的活動の変遷とその特色	
第2節	幕末期の教育をめぐる環境	第1項	江戸時代末期の港区	
		第2項	江戸時代末期の教育	
		第3項	新しい思想とその教育	
第3節	近代教育の誕生とその流れ	第1項	近代教育の出発	
		第2項	近代教育の発展	
		第3項	二つの大災と教育への影響	
第4節	発展する教育	第1項	区の教育現状	
		第2項	PTAと地域の協力	
		第3項	区教育の発展と課題	
(仮) 序章の解題 (新規執筆)				
第5節 (仮)生涯学習時代の教育(新規執筆)				

第1章 近代教育の発足

概説	明治前期の教育	第1項	新政府と区制・区民生活	検証・解題
		第2項	新政府の教育施策と府・区への対応	
		第3項	教育の概況	
第1節	小学校の成立	第1項	明治初期の庶民教育	
		第2項	学校設立への動き	
第2節	小学校教育の実際	第1項	教育の内容	
		第2項	教育の実践	
		第3項	児童の状況	
		第4項	学校教育の管理	
第3節	就学の奨励	第1項	小学校就学の状況と奨励策	
		第2項	不就学児・就学困難児とその対策	
第4節	教職員制度の成立	第1項	教職員と教員養成	
		第2項	学校教員の実態	
第5節	幼児教育の発足	第1項	幼稚園の創設	
		第2項	地域内の幼稚園の発足	
第6節	産業と教育	第1項	公・私立学校の産業教育	
		第2項	地域内官・私立学校の産業教育	
第7節	諸学校の動向	第1項	私立諸学校の発達	
		第2項	女子教育の開花	
第8節	社会における教育	第1項	近代化をめざす国民の教育	
		第2項	港区地域における社会教育	
(仮) 第1章の解題 (新規執筆)				

第2章 近代教育の進展

概説	明治後期の教育	第1項	近代国家体制確立期の区と区民生活	検証・解題
		第2項	国家教育体制の確立と区への対応	
		第3項	区内教育の概況	
第1節	小学校教育制度の推進	第1項	学校設立・拡充への努力	
		第2項	就学奨励	
		第3項	地域の人々の協力	
第2節	小学校教育の展開	第1項	教育勅語と学校	
		第2項	教育の内容	
		第3項	教育の状況	
		第4項	児童の状況	
第3節	教職員の状況	第1項	職務・服務規律の明確化	
		第2項	教職員の状況	
第4節	幼児教育の動向	第1項	幼稚園の設置	
		第2項	幼児教育の内容	
第5節	産業教育の状況	第1項	産業教育の進展	
		第2項	小学校における産業教育	
第6節	中等・高等教育の進展	第1項	中等教育の進展	
		第2項	高等教育の進展	
第7節	社会教育の萌芽	第1項	近代化の進展と国民の教育	
		第2項	通俗教育の重視	
(仮) 第2章の解題 (新規執筆)				

平成33年
3月

第3章 近代教育の拡充

概説	大正期の教育	第1項	都市的発展と区・区民生活	検証・解題	
		第2項	教育の動向		
		第3項	地域の教育の概要		
第1節	教育思潮と小学校教育	第1項	大正期小学校教育改革の動向		
		第2項	小学校教育の充実策		
		第3項	教育実践		
		第4項	児童の状況		
		第5項	心身障害学級の新設		
		第6項	地域内公立小学校と施設・設備の充実		
第2節	関東大震災と教育	第1項	関東大震災と港区地域の学校		
		第2項	校舎等の復興		
第3節	教職員の状況	第1項	教職員の生活と勤務態様		
		第2項	教職員と研修		
第4節	幼児教育の状況	第1項	幼稚園教育の整備		
		第2項	幼稚園教育の伸展		
第5節	産業教育の発展	第1項	産業教育の改善と発展		
		第2項	港区地域における産業教育		
第6節	諸学校の拡充	第1項	教育制度の改善		
		第2項	地域内諸学校の拡充		
第7節	社会教育の展開	第1項	通俗教育から社会教育へ		
		第2項	勤労青年の教育		
		第3項	地域の社会教育の展開		
(仮) 第3章の解題 (新規執筆)					

第4章 戦時体制下の教育

概説	昭和前期の教育	第1項	拡大する戦争と区民生活の動向	検証・解題	
		第2項	戦時体制下の教育施策と区への対応		
		第3項	地域内の教育の概況		
		第1節	「国民錬成」の教育		第4項
第1項	戦争への歩みと教育				
第2項	教育の内容				
第3項	不況下における施設・設備の改善				
第4項	教育実践				
第2節	青年学校の発足	第5項	児童の状況と地域		
		第1項	実業補習学校と青年訓練所の統合		
第3節	産業教育の状況	第2項	青年学校の発足		
		第1項	戦時体制移行の中での産業教育		
第4節	戦時下の教職員	第1項	教職員に関する諸規程		
		第2項	地域内教職員の状況		
		第3項	教育会と教職員の活動		
第5節	幼児教育の状況	第1項	「幼稚園令」公布後の様子		
		第2項	戦時体制下の措置		
第6節	心身障害教育の状況	第1項	養護学級への就学奨励		
		第2項	光明学校の設立		
		第3項	弱視学級		
第7節	諸学校の状況	第1項	官・府・市立学校		
		第2項	諸学校の戦時体制		
		第3項	私立学校		
第8節	戦時下の社会教育	第1項	戦時体制と社会教育		
		第2項	社会教育施設		
第9節	戦況深刻化に伴う教育的措置	第1項	戦況の悪化とその影響の深刻化		
		第2項	学童疎開の実態		
(仮) 第4章の解題 (新規執筆)					

平成33年
3月

第5章 戦後教育の展開

概説	戦後復興期の教育	第1項	戦後二〇年の港区と区民生活	検証・解題
		第2項	戦後教育改革の進展と都・区への対応	
		第3項	区内教育の概況	
		第4項	新制度下の教育行政	
第1節	終戦と教育	第1項	終戦直後の教育	
		第2項	占領下の教育の状況	
		第3項	荒廃の中の児童・地域・学校・教職員	
第2節	新教育の展開と小学校教育	第1項	施設・設備の復旧改善の状況	
		第2項	教育の内容	
		第3項	新しい指導法の実践	
		第4項	児童の状況	
		第5項	地域・家庭・学校のかかわり	
第3節	新制中学校の発足と展開	第1項	新制中学校の発足	
		第2項	教育の内容	
		第3項	教育実践	
		第4項	生徒の進路と進路指導	
第4節	幼児教育の発展	第1項	区立幼稚園の充実	
		第2項	私立幼稚園の発展	
第5節	心身障害教育の振興	第1項	「特殊教育」の推進	
		第2項	養護学園	
第6節	新制度下の教職員	第1項	教職員・教員養成	
		第2項	区内教職員の状況	
第7節	諸学校の新学制への対応	第1項	都立学校・国立学校	
		第2項	私立学校	
第8節	教育委員会制度の発足	第1項	教育委員会制度の発足と諸事業	
		第2項	指導行政の確立	
		第3項	教育センターの設置	
第9節	社会教育の振興	第1項	戦後の民主化と社会教育	
		第2項	経済復興期の社会教育	
(仮) 第5章の解題 (新規執筆)				

第6章 教育の質的向上

概説	経済成長期の教育	第1項	経済の発展下における港区の変貌と教育	検証・解題
		第2項	教育改善の動向	
		第3項	区内教育の概況	
		第4項	教育行政の概況	
第1節	小学校教育の充実	第1項	教育課程の改訂とその対応	
		第2項	教育実践	
		第3項	児童の状況と生活指導	
第2節	中学校教育の充実	第1項	教育課程の改訂とその対応	
		第2項	教育実践	
		第3項	生徒の状況と生活指導	
		第4項	生徒の進路と進路指導	
第3節	幼児教育の拡充	第1項	幼稚園の普及と現状	
		第2項	教育内容の整備と充実	
第4節	心身障害教育の拡充	第1項	障害種別学級の発展	
		第2項	養護学園の充実	
第5節	諸学校の状況	第1項	国立・公立学校	
		第2項	私立学校	
第6節	教職員の状況	第1項	教職員の実態	
		第2項	区内教職員の状況	
		第3項	教職員の福利厚生と職員団体	
第7節	学校教育行政の充実	第1項	教育委員会と指導行政	
		第2項	学校教育の施設・設備の充実	
第8節	社会教育の進展	第1項	高度経済成長期の社会教育	
		第2項	安定経済期の社会教育	
(仮) 第6章の解題 (新規執筆)				

平成33年
3月